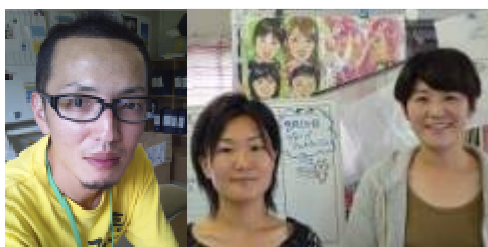


復興に駆ける！

第18号
平成25年10月16日発行
岩手県立生涯学習推進
センター

NPO法人 P@CT(パクト) 代表理事 伊藤 雅人さん
子ども支援担当 古野 安寿子さん、島田 友理子さん



伊藤代表と子ども支援担当の古野さん、島田さん

「P@CT」は、東日本大震災を受け、復興支援だけではなく、長期的な地域の活性化を図るために、陸前高田市災害ボランティアセンターの有志スタッフにより2011年7月1日に結成され、2012年10月1日に法人化した地元発の復興支援団体である。

震災から半年経たない早い段階で、住民からの「お世話になったボランティアさんに恩返しをしたい」「陸前高田の住民の力で、地元を元気にしたい」という要望に応えるべく、「第1回つないでフェスティバル」を他の団体、企業の協力を得ながら9月17日に開催した。様々なブースを立ち上げ、大人も子どもも楽しめるよう工夫した。昨年の第2回に続き、今年も9月14日に第3回を開催した。3年間で延べ1,350名以上が参加した大きなイベントである。

この他にも震災で居場所を失った子どもたちが、気軽に立ち寄ることができる憩いの場「みちくさルーム」を仮設団地の集会所や公民館などを活用し、月2回隔週で、14:00~16:00まで無料で開催している。気仙町、広田町、矢作町、小友町の4地区で開催され、子どもたちは学生ボランティアと遊んだり、勉強したりしながらその時間を楽しく過ごしている。子どもたちへの配慮として、地区毎に支援してくれる大学を固定し、子どもたちの心を開きやすくしようとしている。馴染みのある学生ボランティアと子どもが打ち解けて話すことができたり、学生ボランティアも子どもの顔と名前を覚え、積極的に関わることができたりするなど、継続的な信頼関係を築くことを大切に活動している。また、「みちくさだより」を毎月発行し、活動の様子を保護者に伝え、保護者との関係も築くように心がけている。

今年の7月には廃校を改修した簡易宿泊施設を開所し、運営を始めた。引き続き被災者に寄り添いながら活動するのは勿論のこと、時代を担う子どもたちの視点に立つことも忘れず、更には遠くから何度も来てくれるボランティアの方たちも大切にしながら、復興に向け、これからも走り続ける。

連絡先

NPO法人 P@CT事務所
TEL 0192-47-4977
Email:p@ct311.org